

# The INFRASTRUCTORS

持続可能な都市開発のためのバーチャル環境

## エグゼクティブ・サマリー

2050年までに、世界人口の68%が都市部に居住すると予想されています。また、温室効果ガス排出の増加に伴い、熱波、洪水、汚染物質などに対する都市の脆弱性も高くなっています - 温室効果ガス排出の75%が都市で発生しているのを知っていますか？



75%

都市で発生している温室効果ガス排出の割合



持続可能な都市への転換を推進する責任を担う行政当局は、縦割り組織や断片的・不完全なデータ、規制上の障害、予算制約などに直面することがあります。その解決策の一つが「バーチャルツイン」です。

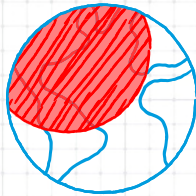
例えば、気象データに基づくバーチャルツインを構築することで、都市は危険なヒートアイランドを特定し、その影響を抑えるためのターゲットを絞った解決策を設計することができます。この対策には、緑化の促進、建物の断熱性能向上、道路舗装材の最適化などが含まれます。

バーチャルツインは、利害関係者を調和させる、強力なソリューションを提供します。さまざまなシナリオをシミュレーションすることで、長期的な効果が見込まれるプロジェクトに予算や資源を効率的に配分できます - また、これらの決定を公共・民間の両利害関係者に明確に伝えることも可能になります。



1%

世界全体で都市が占める面積



55%

都市部で生活している世界人口の割合



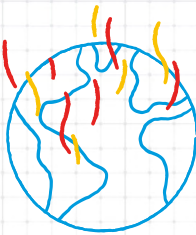
78%

都市で消費されているエネルギーの割合



70%

気候変動の影響に既に対処している都市の割合（すべての都市がリスクにさらされている）



2°

2050年までに人口が最も多い都市で予想される気温上昇



8億

海面上昇や暴風雨による被害を受ける可能性がある人口

出典：Cities Alliance (UNOPSによる調査)

ダッソー・システムズは、南カリフォルニア建築大学と提携して、次世代の都市計画を担う学生が、バーチャルツインをはじめとする持続可能な都市の構築に欠かせないソリューションを実践的に学ぶ機会をサポートしています。



詳細については

[Infrastructorをご覧ください](#)

